

# トンネル坑内ずり運搬用 ダンプトラック

T&M  
オリジナル

車両にスピルガード開閉装置および車体脇モニタリングシステムを設け、安全なバック走行を実現しました。

NETIS : KK-200049-A

特許 : 第6551318号

(発明の名称 : アーティキュレートダンプトラック)

## 主な特徴

### ● 安全性の向上

後方の視界が広がることによって、視認性が向上し、より安全に作業できます。

### ● 作業効率の上昇

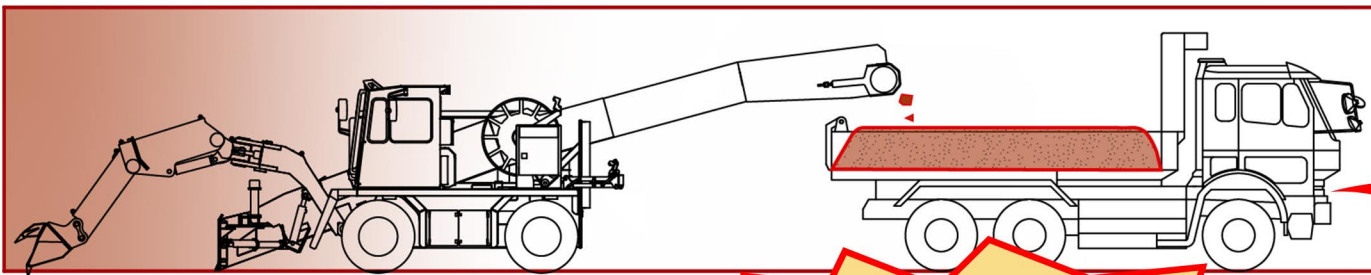
車両の使用台数が減ることにより、ずり運搬作業の時間短縮が可能です。

### ● 地球環境への配慮

車両の使用台数が減ることにより、CO<sub>2</sub>の排出量削減が期待できます。

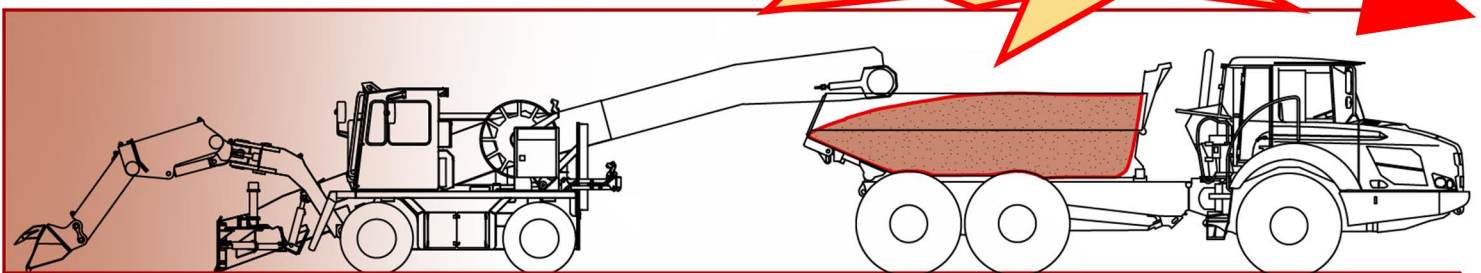
## 従来技術

## 10tダンプ



ずり積出し量が  
大幅UP!!

## 新技術



## 25tアーティキュレートダンプ

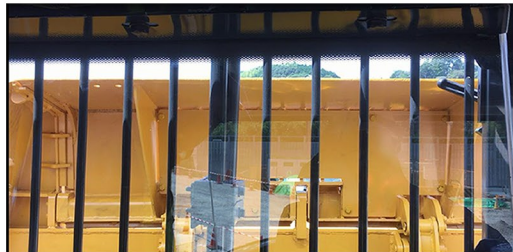
避難坑等の中・小断面トンネルでも安全な作業が可能です！

## 開閉式スピルガード

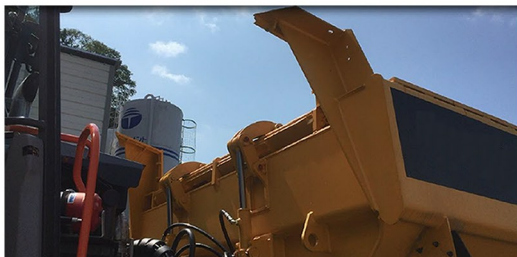


## 後方確認用サイドカメラ

ベッセルのスピルガードに開閉機能を持たせることにより、バック走行のための広い視野を確保しました。  
後方の視野が広がり、坑内作業も容易に行うことができます。



パネル閉時



パネル開時

車体脇視界用のバックカメラを設けたことにより、車体両脇が視認し易くなりました。

また、後方視界モニタを挟んで車体脇モニタを並べたことにより、目視していた時よりも目線を動かさずに視認することができます。



サイドカメラ



運転席モニタ